

## 令和7年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：平和事業（中学生派遣、リレー講座、戦後80年事業）

基本施策名：8-3 平和社会の推進

担当部課名：企画総務部 企画政策課

## 1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	3,719	0	0	0	2,600	1,119	0
補正後予算額	3,747	0	0	0	2,600	1,147	0
決算額							
次年度へ繰越							

## 2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

「我孫子市平和都市宣言」の趣旨を踏まえ、世界の恒久平和と核兵器の廃絶を願い、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えるため、8月に市内の中学生を被爆地である広島へ派遣します。派遣後は「平和の集い」等で広く平和の尊さを伝えていきます。

また、小学校及び歴代の派遣中学生と調整を図り、市内全13校の小学6年生を対象にリレー講座を年間を通して実施します。

戦後80年の節目を迎える記念事業として、平和のうたを制作し、12月の平和の集いでお披露目するほか、8月に行われる我孫子市平和祈念式典に合わせて、被爆体験の伝承をはじめとする平和イベント事業を実施するなど平和事業推進市民会議とともに取組を進めます。

## 3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年10月1日

8月5日から7日の3日間、市内6校の中学生15名を広島へ派遣しました。中学生は資料館の見学、被爆体験講話の聴講や他自治体の子どもたちとのディスカッションなどを通して、平和の尊さを学ぶことができました。8月16日の我孫子市平和祈念式典では派遣報告を行いました。

同日に戦後80年・我孫子市平和都市宣言40年記念事業として平和事業推進市民会議が開催した「あびこ平和の日」では、被爆体験伝承者による講話や缶バッジを作るワークショップなどを実施したほか、手賀沼親水広場じゃぶじゃぶ池で平和への思いを描いた灯ろうを流しました。

リレー講座は、9月末までに4校で実施しました。市内の小学校全13校での実施を予定しており、2学期は10月以降6校、3学期は3校で行います。